

お知らせ

相談

行政相談

行政が行う仕事についての苦情や意見・要望などがある場合はご相談ください。相談は無料で秘密は厳守します。

〈木造会場〉

●6月23日(金)10時～15時

▽木造農村環境改善センター

行政相談委員 川嶋 久利氏

電話42-2486

〈森田会場〉

●7月14日(金)10時～12時

▽森田公民館

行政相談委員 佐藤 朋子氏

電話26-2370

〈稲垣会場〉

●6月21日(水)10時～15時、
7月19日(水)10時～15時

▽稲垣公民館

行政相談委員 佐々木富雄氏

電話46-2951

〈車力会場〉

●6月23日(金)10時～15時

▽車力ふれあい会館

行政相談委員 鎌田 常芳氏

電話56-4148

いっしょの相談

こころの悩みや病気などについて相談をお受けしています。
眠れない、心が重い、やる気が

「お知らせの見方」
●申し込み 問い合わせ
●申請 申し込み・問い合わせ
●ホームページ
●eメール

起きない、うつ病や統合失調症などの病気、ひきこもりなどの悩みを抱えている方は、一人で悩まずに、ご相談ください。

つがる市の保健師による相談

●日時▽7月5日(水)10時～15時

●場所▽つがる市健康推進課相談コーナー

※事前に申し込みをして下さい。また、別な日の相談も受けておりますので、ご相談ください。

●申請 健康推進課(内線306)

保健所の嘱託医および精神保健福祉相談員による相談

●相談日▽7月14日(金)

●受付時間▽13時～14時

●場所▽五所川原保健所(五所川原市末広町14)

※電話等により事前の予約をお願いします。

●申請 五所川原保健所健康増進課

精神保健福祉担当

電話34-2108

FAX 34-7516

献血

●7月2日(日)10時～11時45分、
13時～16時30分▽イオンモールつがる柏

●健康推進課(内線303)

献血にご協力ください

自動車税の納付は早めに！
「Yahoo! 税金」の利用を

自動車税の納期限は6月30日(金)です。お近くのコンビニエンスストア、銀行や郵便局などの金融機関で、納付してください。

また、クレジットカードでも納付できます。納付の手続きは、インターネット上の専用サイトから納税通知書に記載されている「納付番号」、「確認番号」やクレジットカードの番号などを入力して行います(手数料324円がかかります)。

●専用サイト「Yahoo! 税金支払」
http://kotkin.yahoo.co.jp/

●県税窓口取扱時間
平日8時30分～17時15分

●西北地域県民局県税課
電話34-3141

募集

「ふるさと自慢わがまちCM大賞」出品作品

つがる市をPRするビデオ作品(30秒)を制作してみませんか。制作した作品は青森朝日放送主催の「第17回ふるさと自慢わがまちCM大賞」に出品予定です。

●応募資格▽市内在住の個人または団体

●申込方法▽6月23日(金)までにストーリーを時系列順に記した絵コンテまたは字コンテを提出してください。なお、ビデオ作品

税

の提出期限は9月13日(水)です。
●申請 企画調整課(内線351)

寄せ植え教室

●日時▽6月24日(土)13時30分～15時

●場所▽森田公民館大ホール

●対象▽森田・柏地区在住の方

●定員▽20人程度

●講師▽「グリーンコーディネーター」桜庭るみ子氏

●参加料▽1500円(材料費込) ※教室当日に納入していただきます。

●申し込み▽6月19日(月)までに電話でお申し込みください。

●持ち物▽エプロン、ゴム手袋、移植ベラ、雑巾、新聞紙5枚、持ち帰り用の大きな袋

●申請 森田公民館
電話26-2566

まちなか健康ウォーク

木造市街地で歴史と文化にふれながらウォーキングを楽しめます。

●開催日▽7月9日(日)小雨決行

●集合場所▽つがる市民健康づくりセンター

●日程▽「10kmコース」受付8時～9時、スタート9時15分▽「4kmコース」受付8時～10時、スタート10時15分

●参加資格▽健康でマナーが守れる方

●参加料▽無料

●申込方法▽電話等で7月3日(月)までお申込みください。

●詳しくはお問い合わせください。
●申請 つがる市体育協会
電話46-2854

広告

受験研究会

- ◆小4～小6 ◆中1～高校受験 ◆高1～大学受験生
- 英検5級～2級 ●小学英語(初級・上級コース)
- 公務員初級Ⅲ種・医療系コース ●弘高・青高特別受験コース

“少人数制と個人教授実施・週末合宿あり”

夏期講習受付中:(開講期間 7/25～8/31)

〒037-0016 五所川原市宇ツ谷527-14 「赤～いりんの並木道通り」
TEL 0173(34)9682 FAX 0173(34)7691

juukenkenkyukai.com 不可能を可能に!

広告

青森県内全域無料送迎いたします!

《六ヶ所原燃PRセンター見学付》
温泉ご入浴&お食事
ご休憩「個室」の厳選パック
湯ったりパック
◆鷹架膳 5,000円
◆尾駁膳 4,000円
◆市柳膳 3,000円

彩 彩りプラン・お一人様 2,000円
※お弁当スタイルになります。※入館料・室料込

ご利用時間 10:00～15:00 ●10名様以上で7日前までにご予約ください。

■ご予約・お問合せは スパハウス 3つがぽっか
☎0175-69-1126 〒039-3213 青森県上北郡六ヶ所村大字鷹架字内子内337

その他

若がり健康教室

今よりもっと、はつらつと生き生きと、若々しくなりたいあなたを応援します。お気軽にご参加ください。

●日時▽6月22日(木)、7月6日(木) 13時30分～14時30分
●場所▽つがる市民健康づくりセンター

●テーマ▽マイナス5歳の心と体をあなたの手に
●講師▽健康運動指導士 鬼武由美子氏

●内容▽姿勢調整ウオーキング、ストレッチ、筋力トレーニング
※6月22日は体組成測定を行います(希望者のみ)。

●対象▽つがる市民(医師から運動を制限されていない方)
●持ち物▽汗ふきタオル、飲み物
※運動しやすい服装、履物でご参加ください。

●参加条件
・ケガ等は自己責任となります。
・運動の効果を評価するため、毎回体重測定をします。
※申込不要。参加無料

健康推進課(内線307)

トレーニングルーム体験会

健康づくりのために運動を始めたい方、運動初心者の方を対象に開催します。マシンを使って、有酸素運動や筋力トレーニングの体験が可能です。

●日時▽7月11日(火)、7月18日(火)

午前の部9時30分～11時30分、午後の部13時30分～15時30分

●場所▽つがる市民健康づくりセンタートレーニングルーム

●対象▽つがる市民(医師より運動の制限をされていない方)

●持ち物▽運動しやすい服装、室内用の運動靴、汗拭きタオル、飲み物

●定員▽午前・午後各15人(定員になり次第締め切ります)
●申し込み▽6月23日(金)8時30分から受け付けします。電話または来庁にてお申し込みください。

●その他▽
・ケガ等につきましては、自己責任となります。
・通院・服薬をされている方はお薬手帳を持参してください。

※通常のトレーニングルームの利用は、生活習慣病の重症化予防および介護予防を目的としており、日常的に体を鍛えるための施設とは異なります。

●申請 健康推進課
(内線307、308)

みんなで輝いて生きるために
「自殺予防の現状とその対策」

自殺に追い込まれることのない青森県を目指して「生きる支援」をしている「青森のちのネットワーク」が中心となり、各団体の活動報告・情報交換など、リラックスした雰囲気の中で交流会を開催します。参加は無料で、どなたでもご参加いただけます。

●日時▽7月2日(日)10時～12時
●場所▽松の館 交流ホール

●内容▽

・テーマ「私たちにできるサポートは、なんだと思いますか？」
話題提供者 釜淵節子氏(お昼を食べる会代表)

●交流会(ワールドカフェ方式)
市精神保健福祉ボランティア「エールの会」葛西

電話42-4373

「きづくり・秋桜団地」
完売のお知らせ

宅地分譲してまいりました、木造川除地区の「きづくり・秋桜団地」は完売いたしました。

●管財課(内線333)

戦没者遺児による慰霊
友好親善事業

先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等が戦死した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的に実施しています。参加費用は10万円です。実施地域等の詳細は左記へお問い合わせください。

●日本遺族会事務局
電話03-3261-5521

木造写真倶楽部写真展

日頃撮りためた風景、人物、自然等の写真を展示します。どうぞご観覧ください。
●日時▽6月17日(土)～6月26日(月) 9時～17時(最終日は15時まで)
●場所▽松の館ギャラリー
●木造写真倶楽部 中村
電話42-6650

五所川原高等学校授業公開

生徒の授業の様子などを知ってもらうために、授業公開を次のとおり行います。公開①③の時間内であれば、いつ来校されても自由に参観できますので、是非お越し下さい。

●開催日▽6月17日(土)
●時間▽【受付】8時40分～公開終了まで随時【授業公開①】8時50分～9時40分【授業公開②】9時55分～10時45分【授業公開③】11時～11時50分

●対象者▽中学生および保護者、地域住民、在校生の保護者

※事前の申し込みは不要です。上履きを持参してください。

※授業参観後、アンケートにご協力をお願いします。

※お車でご来校の場合、混雑することが予想されますのでご了承ください。

●県立五所川原高等学校
電話35-13073

個別検診指定医療機関「鳴海病院」 健診予約の電話番号変更のお知らせ

広報つがる4月号13ページに掲載した、個別健診指定医療機関一覧のうち「鳴海病院」について、健診の申し込み・問い合わせについては「鳴海病院健康管理センター」までお願いします。

電話番号は以下のとおりです。

●鳴海病院健康管理センター
電話0172-37-2550
【問い合わせ先】健康推進課(内線307)

広告

第9回あおもり堆肥品評会 優秀賞受賞

有機堆肥販売

0173-46-3725

有限会社 光 堆肥センター FAX専用 0173-23-4012
つがる市稲垣町福富笹山97-1 (旧つがる市農業開発公社) 光代びき 0173-34-9871

広告

現地確認 見積り無料 屋根・外壁のリフォーム・塗装

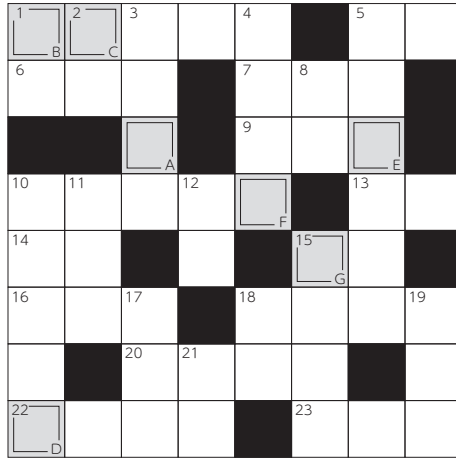


全面改装リフォーム
中古住宅改装
減築、増築

月々払いのリフォームローンも取り扱いしております。
◆ホームページは◆
屋根・外壁リフォーム専門店 電話は今すぐ、こちらから Google アートリフォーム
アートリフォーム株式会社 0173-33-4713 塗装 アートリフォーム
五所川原市セツ館虫流51-29 担当 前田まで「増改築相談員のいるお店」

クロスワードに挑戦!

タテ・ヨコの問題を解いていき、AからGの文字を探してこばを見つけてね!
ヒント ベンセ湿原を紫色に染める花の名前



【タテの問題】

- 捨てること。婚約○○など
- インド原産、薄い紫の花を咲かせる夏野菜
- 葉や温泉の効き目
- 倍に増えること。対義語は半減
- 定期観光バスツアーコースにもなっている
- 森田歴史民俗○○○○○
- ロデオが盛んなアメリカで誰もが一度は憧れる職業。○○ボーイ、○○ガール
- 英語の文法でよく使う助詞。CanやWillなど
- 残りの人生。○○を楽しむ
- でんぷんに○○素液を垂らすと青紫色に変わる
- 6月に結婚すること。ジュン○○○○
- 釣りエサの代わりに使用するもの
- 女性のふりをして書かれた作品。作者は紀貫之。○○日記
- 前向きな考え、ポジティブシンキング。○○○思考
- 四大蒸留酒の一つで、カクテルの材料に用いられる。○○○ニック

【ヨコの問題】

- ニコウキスゲの○○○○○は「日々新たに」や「心やあらぐ人」など
- 八戸市にあるウミネコの繁殖地で国の天然記念物にも指定されている。無○○
- 偶数の反対
- 船が動かないように海底へ投下する船員
- お互いに合意して財産を無償であげることをナンバードレイトが3から始まる、普段私たちが乗っている車。普通○○○○○車
- の尽きとは、「天命が尽きた」「滅びるときが来た」ということを意味する
- 落語や漫才を行う場所。演芸場
- 上司の反対の存在
- シャーロック・ホームズの生みの親。コナン・○○○
- 今年1月にアメリカ大統領になった人物
- 梅雨の季節の花といったら・・・?
- かわいひつじのキャラクターが出てくるアニメ。ひつじの○○○○
- 西洋の女性の正装

応募方法: ハガキに答え、住所、氏名（未成年の場合は保護者名も記入）、年齢、広報つがるに対するご意見などを書き添えてお送りください。正解者の中から抽選で5名の方に「お勉強セット」をプレゼントします。（6月25日締切 ※当日消印有効）
応募先: 〒038-3192 つがる市役所 秘書広報課まで

5月号の答えは「ケンコウヅクリ」でした。

27名様より応募していただきました。
当選者は次のとおりです。

〔敬称略〕

葛西信之(森田町)、佐藤蘭(富港町)、
新潟稔(木造)、安田陽子(柏)、吉田風
乃可(柏)

ア	ハ	シ	レ	メ	ロ	ス
ケ	イ	ハ	ツ	イ	シ	ボ
ウ	タ	イ	シ	ボ	ウ	
ノ	ク	タ	ン	カ	メ	テ
ツ	ロ	ン	カ	メ	テ	
ム	シ	ブ	ロ	コ	ツ	チ
ジ	コ	ハ	ヤ	ト	チ	リ

国際交流員 コラム

CIR Column



アメリカの結婚式

私には1才年上の兄がいます。小さいころからずっと仲良しで、喧嘩は一度もしたことがありません。今年の9月にその大好きな兄が結婚することになりました！兄のフィアンセであるケリーはとてもいい人で、私と兄とケリーは大学の時にルームメイトとして一緒に暮らし、生活の始まりである結婚式当日は、妹である私は絶対に感動のあまり号泣してしまっそうです。

さて、兄は結婚式を9月に挙げる予定ですが、アメリカでは結婚式の日取りで一番人気な時期は今年6月に違いありません。夏のはじまりだからなのか、天気がいい日が多い時期だからなのか、よくわかりませんが、とにかく6月に結婚するカップルが圧倒的に多いのです。それを踏まえて、今月号のコラムではつがる市の皆さまにアメリカの結婚式における面白い習慣を一つご紹介したいと思います。

その習慣は「サムシング・フォー (Something Four)」というものです。サムシング・フォーとは、結婚式で花嫁が、以下の4つのものを身につけると幸せになれるという風習・言い伝えです。では、その4つのものを紹介します。

・**なにが古いもの (Something Old)**
祖先・伝統などを表すものです。先祖代々伝わってきた、あるいは家族から譲られた宝飾品を身につけるのがよくあるパターンです。ちなみにケリーは母や祖母の結婚衣裳、または結婚衣裳に使われたヴェールやレース、リボンの飾りなどを使用するようです。

・**なにが新しいもの (Something New)**
これから始まる新生活を表すものです。

・**なにが借ったもの (Something Borrowed)**
友人や隣人との縁を表します。幸せな結婚生活を送っている友人や隣人から持ち物を借りることにより、その幸せにあやかるというものです。ハンカチやアクセサリを借りるのが一般的ですが、兄とケリーの場合は、去年一緒につがる市を訪れた、いとこの夫婦から「ハリネズミ」のブローチを借りるそうです。

・**なにが青いもの (Something Blue)**

聖母マリアのシンボルカラーである青、これは純潔を表します。これは目立たない場所につけるのが良いとされており、白いガーターに青いリボン飾りをつけたものを用意するのが一般的です。これは、宗教に由来しますが、キリスト教ではない人でも普通にやります。

ついでに「Something Four」の風習をご紹介しますが、実は兄の結婚式では伝統からかなりかけ離れたものがあります。一般的に、教会で行われる式の進行は神父が行います。無宗教的な式では裁判長やその程度の資格を持っている人が進行します。そのようなえらい人の代わりに、なんと私が式を進行する重要な役割を担うことになりました。大切な仕事を託されたので、緊張を抱えながらも楽しんでいきます。

国際交流員 ストリンズ・インガ



つがる市

社協からののお知らせ

平成29年6月

発行/つがる市社会福祉協議会 〒038-3138 つがる市木造若緑52番地

TEL:0173-42-4660 FAX:0173-42-4686 Eメール:tsugarushakyo@tea.ocn.ne.jp ホームページ http://tsugarushi-shakyo.net/

法律相談を開催しています

～個人では解決できない法律の問題や家庭問題等
お一人で悩んでいませんか?～

期 日:平成29年7月12日(水)〈毎月第2水曜日〉

時 間:午後1時から4時まで

場 所:つがる市社会福祉協議会「相談室」

料 金:無料

※相談は予約が必要です。

※また、都合により期日が変更になる場合もありますので、事前
にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

つがる市社会福祉協議会木造支所 (電話42-4660)



お楽しみミニ湯治の会

7月の開催は下記のとおりです。

7 月	対 象 地 区
19日(水)	木造地区・越水地区・出来島地区
20日(木)	館岡地区・川除地区
21日(金)	出精地区・柴田地区

【場 所】しゃこちゃん温泉

【問い合わせ先】

つがる市社会福祉協議会木造支所 (電話42-4660)

平成29年度北つがる地区療育キャンプ
「愛の輪ひろば」 参加者募集!!在宅の心身に障がいを持つ人と家族を対象に、下記の
とおり1泊2日のキャンプを開催します。

◆期 日 7月22日(土)～23日(日)

◆場 所 つがる市(木造)

◆日 程

22日(土)	23日(日)
11:00 開会式	8:00 朝食
12:00 昼食	9:30 海で遊ぼう
13:00 レクリエーション	12:00 昼食
18:00 ふれあい祭り	14:00 閉会式
20:00 入浴・就寝準備	

◆参加費 1世帯 3,000円

個 人 2,000円

◆その他 参加は1日のみ、または宿泊なしでも可能
ですので、申込時にご相談ください。

◆お近くの支所までお問合せください。

木造支所 電話42-4660・森田支所 電話26-3836

柏 支 所 電話25-2468・稲垣支所 電話46-3049

車力支所 電話56-3051

社協の情報コーナー

～ボランティア推進校事業～

つがる市社会福祉協議会では、つがる市内の小・中学
校、高等学校、養護学校をボランティア推進校として指
定し、地域でのふれあいや福祉の体験活動を支援してい
ます。本年度も各校を推進校に指定し、様々な活動に取り組
んでいく予定です。また、要望に応じ学校に出向き車い
す体験や高齢者疑似体験等も実施しています。昨年度、瑞穂小学校で行わ
れた車いす体験・高齢者疑似
体験の様子です。

つがる市生活相談支援センター

- ・生活に困っているけど、どこに相談したらいいの・・・
- ・なかなか仕事がみつからない・・・
- ・仕事を辞めて家賃が払えない、住む家がない・・・
- ・生活保護の申請を考えている・・・

生活やお仕事などで、悩んでいることはありませんか?

つがる市生活相談支援センターでは、地域みなさんが抱えている生活問題等を解決できるように支援して
いきます。生活の不安や悩みごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先: つがる市生活相談支援センター (つがる市社会福祉協議会内)

電話0173-42-5678(直通)・FAX0173-42-4686 開設日:月～金(祝日を除く) 8:30～17:00

■相談は無料
■秘密は厳守